

永 生 病 院 だ よ り



KEIRYOKAI

ゆるめま

- ▶ 理事長のあいさつ
- ▶ 特定健康診査・特定保健指導
- ▶ 小規模多機能型居宅介護
「サンライズこんびら」オープン!
- ▶ 楽しみながら接遇教育を!
- ▶ 編集後記



病院理念

信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

基本方針

良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません
患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします
医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

vol. 11

● 理事長のあいさつ

例年より寒さの厳しい冬が終わり、桜の花が咲きほころび、すっかり春らしくなりました。各地の桜の名所が報道され、気持ちも明るくなります。3月には、今回の診療報酬改定の主要項目が明らかになり、中小の民間病院にとってはますます厳しいものとなりました。マスコミで問題になった課題については、厚生労働省としてとりあえず対処したという雰囲気も感じられます。高度急性期病院には手厚く配分され、一方、在宅医療の推進、後発医薬品の使用拡大も主要な改定部分となっています。前回の改定より多職種連携の重要

性が叫ばれていますが、さらに患者中心の医療機関間の連携も評価されています。

全体の流れとして、医療機関の機能分化をさらに進めていこうとしていることは明らかです。地域で必要とされ、貢献できる医療機関であり続けるには、どのような方向性がベストなのかを見極めつつ歩んでいきたいと考えます。また、医療や介護の世界には、「夢」、「希望」、「感動」が大切と思われまますので、このようなことも求めつつ邁進したいと強く思います。

理事長 森 伊津子

● 特定健康診査・特定保健指導

平成20年からスタートするメタボリックシンドロームに着目した

「特定健康診査・特定保健指導」をご存知ですか？

平成20年4月から、国の方針により40～74歳を対象に、メタボリックシンドロームの予防に重点をおいた「特定健診・特定保健指導」がスタートします。

メタボリックシンドロームの治療のポイントは、糖尿病、高血圧、高脂血症など個々の病態を治療するのではなく、共通の基盤である内臓脂肪を減少させることです。

当院でも、メタボリックシンドロームの概念に着目して、内臓脂肪の蓄積や血糖、血中脂質、血圧などにリスクのある方への指導を実施していきます。



☆内臓脂肪を測ってみませんか？

同じウエスト周囲でも、CTでおなかの断面をみると内臓脂肪の面積は大きく異なります。

当院のCT装置は、脂肪測定ができます。通常の腹部CT検査を受けていただくと、得られた画像から内臓脂肪、皮下脂肪それぞれの面積の値をだし、さらに内臓脂肪を赤色、皮下脂肪を青色で区別して色分けし、わかりやすく表示します。外見上ではわからない内臓脂肪型肥満（隠れ肥満）の発見、内臓脂肪量の正確な数値を確認することは大切なことです。検査時間は数分です。自覚症状のあるなしにかかわらず、一度検査を受けてみませんか？

皮下脂肪型肥満



ご存知でしたか？

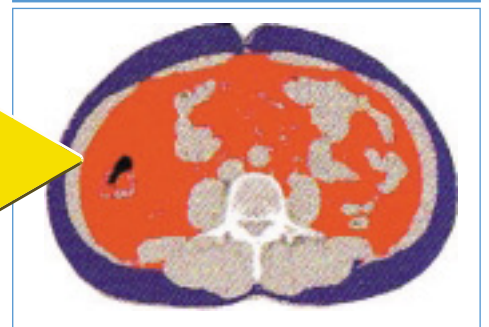
同じウエスト周囲でも
脂肪のつきかたは違う！

赤い部分は
内臓脂肪

青い部分は
皮下脂肪

を示しています。

内臓脂肪型肥満



たばこが
やめられない

食事のバランスに
あまり気を使わない

最近おなか
出て来た


あなたは大丈夫？

運動不足

忙しくてなかなか
健診を受けられない

暴飲、暴食
ぎみ

ん～、いくつか
当てはまるものがあるな～。
改善しなくっちゃ!!



食事を見直し、運動を心がけ、身近なところから生活習慣を改善して、病気の予防や健康管理をしていきましょう。

今後、食事や運動についてのポイントをご紹介しますので、ぜひ参考にして、普通の生活に役立ててください。

●小規模多機能型居宅介護『サンライズこんぴら』オープン!

平成20年2月3日、小規模多機能型居宅介護『サンライズこんぴら』がオープンしました。小規模多機能型居宅介護とは、住み慣れた家や地域での生活を継続することができるように、利用者の状態や必要に応じて、「通い」を中心に「泊まり」「訪問」のサービスを組み合わせて提供する地域密着型サービスです。



『サンライズこんぴら』の見学を希望される方は、お気軽にご連絡ください。

●楽しみながら接遇教育を! 医療サービス改善委員会



毎月、接遇教育として『身だしなみ美人』『電話美人』などテーマを決め、毎日の朝礼にて取り組むようになって3年が過ぎました。

今月は、『マナー美人』ということで、大人のマナー・社会人のマナーを学ぶために毎日ロールプレイを行い、わかりやすくマナーを習得しています。

最初は緊張してぎこちなかったロールプレイですが、今では各部署、何をしようかとあれこれ相談したり、練習したり、また小道具を作ったりと楽しみながら行っています。朝礼時での発表では、白熱した演技に拍手喝采、大いに盛り上がります。また、職員の意外な一面を見たりとコミュニケーション作りにも役立っているようです。

これからも、細く・長く・楽しみながら接遇改善教育に取り組んでいきたいと思ひます。



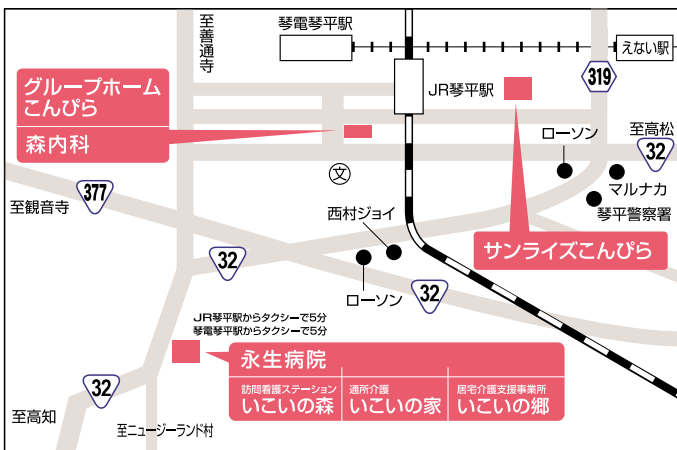
医療・福祉経営の新時代と人財を創る『Visionと戦略』（保健・医療・福祉サービス研究会（株）の月刊誌）の『医療福祉経営の最前線』のコーナーの取材を受けましたが、皆、緊張することもなく笑顔で撮っていただきました。



【編集後記】

春の風が頬にやさしく感じる季節となりました。色鮮やかな花が咲きほこり、私達を楽しませてくれます。

当法人では毎年、新採用の仲間をこの春の季節に迎えます。それぞれが成長して色とりどりの花を咲かせるよう、先輩職員として見守っていききたいと思っています。広報誌『ゆるぬき』もお陰様で11号の発行となりました。医療サービス改善委員会は、これからもお役に立てる情報をお送りしたいと考えておりますので、今後の成長を見守ってください。



医療法人 圭良会

- 永生病院
香川県仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300
- いこいの森（訪問看護ステーション）
Tel 0877-73-3700
- いこいの家（通所介護）
Tel 0877-73-3718
- いこいの郷（居宅介護支援事業所）
Tel 0877-73-3655
- 森内科
香川県仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188
- グループホーム こんびら（認知症高齢者グループホーム）
Tel 0877-73-0811
- サンライズこんびら（小規模多機能型居宅介護）
香川県仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

永生病院 130床（一般病棟 40床・療養型病棟 90床）

永生病院広報誌「ゆるぬき」第11号
発行元：医療法人 圭良会 永生病院
編集者：医療サービス改善委員会
住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3
TEL:0877-73-3300
FAX:0877-73-3202
永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日：平成20年4月1日